



港南小学校だより

10月

二十四節気・七十二候

<10月の二十四節気>

- ・10月8日 寒露
気寒く露草重し
- ・10月23日 霜降
霜結んで厳霜白し

<10月の七十二候>

- ・鴻雁来
こうがきたる
→がが飛来し始める
- ・菊花開
きくのはなひらく
→菊の花が咲く
- ・蟋蟀在戸
きりぎりすとにあり
→蟋蟀が戸の辺りで鳴く
- ・霜始降
しもはじめてふる
→霜が降り始める
- ・雲時施
こさめときどきふる
→小雨がしとしと降る
- ・楓蔦黄
もみじつたきばむ
→もみじや蔦が黄葉する

共育

校長 船木 亮作

「暑さ寒さも彼岸まで」と言われますが、少しずつ暑さも収まり、すっかり秋らしくなってきました。

九月初旬は、台風による時差登校、コンビニ強盗事件による引き渡しと落ち着かない日々を過ごしました。台風の対応については、前日の緊急配信メールでお知らせしましたが、教職員の中には六時間以上かけ、出勤してきた者もいました。今後も台風や大雪等で同様の事態が発生する可能性があります。これからでもできるだけ早く情報をお届けしたいと思えます。

今回の事態を振り返ると、緊急配信メールにご登録いただいていないご家庭への連絡や引き渡しの方法等に課題がありました。また、いくつかの点で混乱を招いた場面もありましたので、さらに子供たちが安全に登下校できるよう改善を図ってまいります。また、今回の登下校の際、保護者の方々の付添や横断歩道等での安全指導にご協力いただいたことに感謝いたします。

さて、ある大学の教授が次のように述べています。

人とチンパンジーは、同じ霊長類としてとても近い存在ですが、子育てについては、決定的な違いがあります。チンパンジーは、子供を産むと、その後五年間は繁殖欲が抑制され、子供を産むこととはないそうです。それは、母親が子育てに専念するためです。チンパンジーの世界では、子育てに関わるのは母親しかいませんから、その五年間は子育てに専念するためです。人間は、第一子を産んで二・三年後には第二子を産むことも可能です。それは、人間の育てでは、母親だけでなく父親や家族の多くの人々の中で子育てが行われるからです。チンパンジーにも勿論父親はいます。それは人間社会でいう夫婦、親子という関係

が成り得ず、集団の一オスザルに過ぎません。集団を守るという概念はあっても、自分の子を育てるという概念はありません。チンパンジーの社会では、このように母親が孤軍奮闘して、全ての責任を負って子育てをしなければなりません。では、人間社会を振り返ってみると、子育ては母親だけでやるものでないことに気付かれます。それは、最初の子を育てる環境が母親の周りであるから第二子、第三子と続けて産むことができます。このように人間社会の子育ては、もともと多くの人々が関わって成り立っていることを再認識する時が来たのではないのでしょうか。現在、七十万人とも言われる大人の引きこもり現象が社会問題となつています。多くの人が関わって育てる人間社会本来の子育てシステムが機能していればこの数字も変わつていたのではないのでしょうか。隣に誰が住んでいるのか分からない状況の中で、関わりをもつこと自体が難しくなっているのは当然です。「核家族化」「地域コミュニティの希薄化」等によって「共に育てる」という意識が失われつつある今だからこそ学校と家庭・地域の協働体制が必要になってきます。今後、私たちは、「共育(共に育てる)」という視点をもつことが大切です。一点目は学校や保護者、地域が関わり合つて「共に育てる」二点目は「子供同士が関わり合う、大人同士が関わり合う」という視点です。是非、皆様には適切な関係づくりをお願いいたします。

運動会で育む豊かな心
運動会で、演技がうまくなった。団体競技も全力で取り組めた。どちらも、素晴らしいことですが、これは技能面に関するものであり、子供たちに身に付けて欲しい資質・能力の一つでしかありません。学びに向かう力・人間性等の育成もまた大切です。

- ・よりよいものにしようとする意欲
- ・友達と協力しようとする態度
- ・勝敗を受け入れようとする態度
- ・他者の努力や取組を認めようとする態度
- ・安全に気を付けようとする態度

他学年の演技を観ずにおしやべりをしたり、迷惑を顧みず人をかき分けて競技を観たりするようでは、豊かな心が育つているとは言えません。私たち大人は、技能の出来(伸び)だけを評価するのではなく、人間性を見取り、褒め、次への意欲付けをすることで、豊かな心を育みたいものです。

「短距離走○位だったね」ではなく、「あきらめずに最後まで走れたね」「友達と協力してできていたね」という声掛けが子供の豊かな心を育みます。

生活指導主幹 小清水孝



東京都港区港南4-3-28
TEL 3474-1501・FAX3474-1500

11月の主な行事予定

- 1日(金)食育月開始、ふれあい月開始、個人面談Ⅱ④
- 3日(日)文化の日
- 5日(火)個人面談Ⅱ⑤、委員会活動
- 6日(水)基礎なし13:10完全下校
- 7日(木)個人面談Ⅱ⑥、歯科検診
- 8日(金)学校公開Ⅱ①
- 10日(日)学校公開Ⅱ②、フレンドリータイム
総合防災訓練、学校説明会
- 11日(月)振替休業日
- 12日(火)個人面談Ⅱ⑦
- 14日(木)歯科検診
- 18日(月)クラブ活動
- 20日(水)就学時検診のため12:40完全下校
- 28日(木)WinterFesta①
- 29日(金)WinterFesta②、基礎なし13:10完全下校
- 30日(土)WinterFesta③、食育月間終、ふれあい月間終

下校時刻変更のお知らせの訂正について

先日配布させていただきました10月の下校時刻変更のプリントに間違いがありましたので、訂正願います。

10月25日(水) ⇒ 10月25日(金)

副校長より

九月に入り、台風や強盗事件などで、保護者の皆様にはご協力をいただき大変感謝しております。特に子供たちの引き渡しの際には、急な対応にもかかわらず引き取りに来てくださり、誠にありがとうございます。また、保護者証の提示や引き渡し順など、ご理解とご協力をいただきました。今後このようなことが無いことが望ましいのですが、改めて保護者の皆様のご協力に感謝いたします。

さて、十月も色々な行事がありますが、港区教育委員会奨励校研究発表会があります。港南小の子供たちをよりよく育てたいという教職員の気持ちから「豊かな心を育てる」をテーマに研究してきました。学校生活のあらゆる場面で豊かな心を育むことをねらいとします。一般公開はしておりませんが、学校だよりやホームページでご報告いたします。

(副校長 吉岡 慎)

原島 謙一

10月の行事予定

| | | |
|-----|---|---|
| 1日 | 火 | 都民の日 |
| 2日 | 水 | 教員研修のため 基礎なし下校時刻変更【13:10下校】 |
| 3日 | 木 | 運動会延期候補日、児童集会、体育朝会 わかば学級にエールを送る会(5年) |
| 4日 | 金 | |
| 5日 | 土 | 土曜授業日 |
| 6日 | 日 | |
| 7日 | 月 | 高学年朝会、セーフティタイム 委員会活動(アルバム用写真撮影) |
| 8日 | 火 | 低学年朝会、キッズスポーツアカデミー げんきアップタイム |
| 9日 | 水 | エールを送る会、避難訓練 |
| 10日 | 木 | 海外派遣報告会 |
| 11日 | 金 | 特別支援学級合同運動会(わかば) 【区スポーツセンター】 |
| 12日 | 土 | 区民まつり |
| 13日 | 日 | 区民まつり |
| 14日 | 月 | 体育の日 |
| 15日 | 火 | 区連合運動会(6年)【駒沢公園競技場】 |
| 16日 | 水 | |
| 17日 | 木 | 音楽集会、連合運動会報告会 眼科検診(5・6年、わかば) |
| 18日 | 金 | |
| 19日 | 土 | |
| 20日 | 日 | ワールドシティ秋祭り(鼓笛隊参加) |
| 21日 | 月 | 全校朝会 |
| 22日 | 火 | 即位の礼正殿の儀 |
| 23日 | 水 | |
| 24日 | 木 | 児童集会、体育朝会 |
| 25日 | 金 | 港区教育委員会研究奨励校発表会 ※クラスによって下校時刻が異なります |
| 26日 | 土 | ふれあいクリーン作戦 |
| 27日 | 日 | |
| 28日 | 月 | 高学年朝会、個人面談Ⅱ① クラブ活動(アルバム用写真撮影) |
| 29日 | 火 | 低学年朝会、個人面談Ⅱ② |
| 30日 | 水 | 眼科検診(1・2・3・4年) |
| 31日 | 木 | 歯科検診(2・5・6年、わかば) 遠足(5年)、個人面談Ⅱ③ |

| | | | | | | | | |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| | わかば | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | 合計 |
| 児童数(人) | 24 | 226 | 218 | 230 | 213 | 199 | 190 | 1300 |

(9月27日現在)



わかば学級より

現在わかば学級は、一年生と転入生が仲間入りして二十四名となりました。本学級では、学年や発達段階など、一人一人の目標に応じた学習活動を行っています。

「国語」「算数」

グループに分かれて、個人の目標に合わせた学習を行います。基礎的な学力を身に付けられるように少人数での指導をしています。

「音楽」「図工」「体育」

音楽と体育は全員で、図工は低学年と高学年に分かれて学習することで、豊かな心、健康的な身体を育むとともに、いろいろな集団で表現する楽しさや喜びを味わえるように活動をしています。

「生活単元学習」

基礎的・基本的な知識や技能だけでなく、将来社会に参画して豊かな生活を送るための力が身に付けられるように指導を行っています。特に、この教科は、実際の生活から発展した内容を子供たちの興味・関心に応じて取り上げることや、友達や教師と共同して取り組むことができる学習です。年間を通して、「おひさま農場」「茶道」などを行っています。また、学期に一回、「調理」も行っています。一学期は、いなりずしと味噌汁と即席漬けを作りました。

今年度は、『食と体』『話し合い活動』『交流』を学びの年間テーマとして設定しました。「調理」「解決！体の相談室」「お腹スッキリ大作戦！」「寿司やさんのお仕事」などの授業を行います。日常から題材を取り上げ、生活に生かしていくことをねらっています。

また、通常の学級の子供たちに向けた障がい理解の出前授業を、各学年の集会で実施しました。雨の日の休み時間など、「こんにちは」と、わかば学級の教室に遊びに来る子供たちが増えてきました。十月から、四年生の子がわかば学級に順番にやってきて、給食を食べる予定です。どんな会話が飛び交うのか、また今後どのように遊びなどの交流ができるか楽しみにしています。

六月二十六日～二十八日、箱根の合同移動教室に四～六年生が参加しました。他の学校の特別支援学級の友達と食事や入浴をしたり、レクゲームや自由遊びをしたり、お弁当を食べたりして、交流を深めました。他校の友達と、密に関わることができ、子供たちが毎年楽しみにしている行事の一つです。

いろいろな人と豊かに交流して、成長できるよう取り組みます。

(わかば学級担任 藤井 由起子)

水泳記録会



九月六日に港区小学校水泳記録会が行われ、六年生の子供たちが参加しました。

今年度から、他校との合同開催ではなく、自校開催となりました。いつもの水泳学習とは違った雰囲気の中で行われたため、子供たちはとても緊張した様子でした。しかし、六年間の水泳学習で学んだことを生かし、どの子ども最後まで諦め

ずには一生懸命泳ぐ姿が見られました。また、友達の頑張りを認めて最後まで全力で応援する姿も見られました。「声が枯れちゃった」「疲れた」と声がこぼれるぐらいの全力の応援が素晴らしかったです。

六年生は今後も行事が続きますが、どの行事もみんなを取り組み、共に成長できるようにしていきます。
(六年担任 栗田 純)

わくわく教室への通級及び学習支援員の配置の申込みについて

発達について気になる子供を対象に、生活面や学習面での困難を克服・改善するための指導を行うために、本校において通級指導を行う特別支援教室（わくわく教室）を開室しております。

また、通常の学級の教室内での一斉指導において、苦手な部分を補うために、個別的な支援を行うために学習支援員を配置しているところ

です。
現在、これらの支援を受けておらず、今後、特別支援教室の通級あるいは、学習支援

員の配置を希望される保護者の方は十月二十一日（月）までに、担任、特別支援コーディネーター、または副校長に御相談ください。

※なお、来年度も継続して特別支援教室の利用や学習支援員の配置を希望される保護者の方につきましては、十月二十一日（月）までに、担任、特別支援コーディネーター、または副校長に連絡してください。

（特別支援コーディネーター

倉山 千春）

委員会 紹介

代表委員会

代表委員会は、四年生から六年生の各クラスから男女一名ずつ選出し、活動しています。一学期には、一年生を迎える会の進行、本年度は、五十五周年記念式典の計画、進行も行いました。また、運動会のスローガンを各クラスで話し合い、その中から決定して運動会で発表します。このように、学校全体が関わる行事等での準備や計画、運営を行っています。今年度からは、三旗を代表委員が毎朝掲揚し、放課後に降納する仕事も担いました。大きな行事に関わるため一人一人が責任をもって働くことはもちろん、学年をまたぎ、協力しながら活動しています。



今後、学校の顔として多くの行事を成功させるために力を尽くしてまいります。
(代表委員会担当 坂口 千尋)

給食委員会

給食委員会では、毎月の給食目標を各学級にお知らせすること、大階段上にある栄養白板の更新をすることが主な仕事内容です。六月と十一月には、食育月間の活動として、「もぐもぐチャレンジウイーク」があります。栄養バランスのよい給食を全校児童がしっかりと食べられるよう、ポスターで宣伝したり、教室を回って声掛けをしたりと、給食委員会一丸となって盛り上げていく予定です。給食の時間を楽しく過ごせるよう、今後も活動をしていきます。
(給食委員会担当 松田 久美子)



美化委員会

美化委員会では、学校を綺麗にしてよりよい生活をしていくために、自分たちは何をしたらよいかを話し合い、内容を考えて活動しています。六年生が中心となり、意見を出し、まとめ、活動内容を決めていきます。五年生もたくさん意見が挙がり、積極的に参加しています。話し合いの結果、二学期に特に力を入れて取り組んでいる活動は「美化目標」の設定です。毎月、その月に適した美化目標を自分たちで考えて作成し、各学級に配布して美化活動を活性化させています。

今後よりよい港南小学校を築き上げていくために、自主的に活動できるような声を掛け、美化委員会の活動を充実させていきます。
(美化委員会担当 小池 裕也)



保健委員会

保健委員会では、休み時間に各階の手洗い場所を見回って、石けんを補充したり、蛇口の向きを直したりしています。毎日学校の皆が使う水道と石けんですので、清潔で気持ちの良い環境づくりを心掛けていきます。また、保健室で水質検査を行ったり、エチケット袋を作成したりして、校内の環境衛生管理の手伝いをしています。歯の衛生週間には、歯磨きの啓発ポスターを作成し、掲示しました。

毎日、健康で楽しい学校生活を送れるように、保健委員会としてできることを今後も話し合い、校内で積極的に呼び掛けていきます。
(保健委員会担当 荻谷 佳澄)

